

新しい 出会いを求めて 図書館へ!



静かに本を読むだけの場所——そんなイメージを持っていませんか?

図書館は、誰もが気軽に立ち寄れる市の交流拠点です。

本を通して新しい趣味や仲間と出会う、そんなきっかけがきっとたくさんありますよ。

悩むあなたを救ってくれる、人生の支えとなる本ともきっと出会えます。



人気の本や特集棚で、新しい世界を発見!

月間貸出ランキングの張り出しや新着書籍の紹介棚、毎月変わるおすすめ書籍の紹介棚を設置しています。「気づいたら新しい趣味が見つかった!」というきっかけになる本との出会いがあるかも!?



voice

おかげさまで中央図書館は開館110周年を迎えました。これまでに支えてくださった皆さんに感謝し、これからも地域に貢献する図書館を目指していきます。

図書館は、本や学びとの出会いはもちろん、人や地域との出会いの場でもあります。サークル活動やおはなし会、音楽コンサートなど、さまざまなイベントを通じて、地域の文化や人のつながりを育んでいます。市立図書館5館で年間70の特別イベントを行い、それぞれの地域らしさを活かした文化発信にも力を入れています。

訪れる皆さんが心地よく過ごせるよう、静かでくつろげる空間づくりにも努めています。誰もが自分の時間を楽しめる「いごこちのよい図書館」でありたいと思っています。イベントに参加する、新聞を読む、勉強をする、映画を見る…ぜひ、図書館に訪れて、あなたの心がゆったりする過ごし方を見つけてください。



中央図書館
奥田館長

市内
5
図書館

- 中央図書館(☎0848-37-4946)
- みつぎ子ども図書館「すくすく」(☎0848-76-3111)
- 因島図書館(☎0845-22-8660)
- 瀬戸田図書館(☎0845-27-1877)
- 向島子ども図書館「わくわく」(☎0848-44-0114)

まずは利用者登録!

「図書館利用者カード」を作しましょう。

カードは市内5館と移動図書館で共通利用できます。

【登録できる人】

- ①市内在住の人
- ②市内に通勤・通学する人
- ③尾道近郊地域(福山市、三原市、府中市、世羅町、愛媛県越智郡上島町)在住の人

【登録に必要なもの】

- ①申込書(各館のカウンター、図書館HPから入手可)
 - ②名前・住所・生年月日が確認できるもの(運転免許証、学生証など)
- ※市内に通勤・通学する人はそれが証明できるものも必要。(社員証、学生証など)

LINE登録でもっと便利に

「尾道市立図書館」を友だち追加すると、図書館がもっと便利に利用できます。

●LINE上で本を探せます

キーワード・著者名から検索できます

●予約受け取り可能のお知らせが届きます

●図書館利用者カードのバーコードを表示できます



▲LINE

イベントも楽しもう!

図書館の催し



館内では読書だけでなく、おはなし会や映画上映などのイベントも開催しています。
家族連れや学生など、幅広い世代の方が集い、図書館が地域コミュニティの場として親しまれています。

みつぎ子ども図書館

●おはなし会

毎週土曜14:00~「おはなし会」、また月1回日曜には「英語で読むおはなし会」を開催しています。



中央図書館

●火曜名画座

毎月第2・第4火曜 18:00~視聴覚ホールで名作映画の無料上映会を開催しています。



因島図書館

●ライブラリーコンサート

年4回(5・8・11・2月)多目的ホールにて、地域で活動するグループの合同コンサートを開催しています。



瀬戸田図書館

●おはなしと音を楽しむ会

毎月第1土曜10:30~瀬戸田市民会館教養娯楽室で、読み聞かせとリズム遊びを楽しむおはなし会を開催しています。



向島子ども図書館

●プレママ0,1,2歳児対象おはなし会

毎月第2・4水曜10:30~ボランティアグループ「まめちょ」さんによる、わらべうた・手遊び・絵本を楽しむおはなし会を開催しています。



いつでも本が読める! 尾道市電子図書館



▲電子図書館

「時間がない」「夜に本を返しに行けない」

——そんな人にぴったりなのが、電子図書館。

スマートフォンやパソコン、タブレットで、24時間いつでも本を読むことができます。

利用には、「利用者カード」の作成が必要です。
カードを持っていない人は、まずはお近くの図書館で作成しましょう。



- 貸出は4冊まで
- 貸出期間は2週間
- 貸出期間が過ぎると自動返却
- 文字の大きさ、縦書き・横書きを変えられる
- 書体、背景色を変えられる
- 読み上げ対応のタイトルもあり
- 約3600タイトルの本が閲覧可能



図書館ボランティア 桑原さんに聞きました



子どもたちが、生まれてきてよかったと思えるような世界になってほしい。一つでも多くの笑顔を増やしたい。そんな願いを込めて読み聞かせやおはなしを続けています。

学校での読み聞かせでは、思いがけない反応や真っすぐ本に向き合う子に出会うたび、心が動かされます。

絵本も子どもたちも本当に素晴らしい。絵や言葉の魅力に触れるたび、そして仲間と活動が続けるたびに、「この道を歩いていてよかった」と感じます。これからも一緒に笑い、心を通わせながら、おはなしの時間を届けていきたいです。



おこねっと

(おのみち子どもと本をつなぐネットワーク)

子どもたちと本をつなぐ活動を行う市内のボランティア団体が集まり、互いに支え合うネットワークです。令和元年12月、活動の悩みや課題を共有する中から誕生しました。

世代交代や研修不足などの課題に向き合いながら、本の選び方や活動の工夫を共有し、講演会やスキルアップ研修などを実施しています。

さらに、ボランティア希望者と地域をつなぐマッチングも行っています。ボランティア・見学を希望の場合は向島子ども図書館へぜひご連絡ください。

これからも市内各地で「子どもと本をつなぐ小さな輪」を広げ、笑顔と学びの場を生み出していきます。

毎月第3水曜 向島子ども図書館で開催 出演:おはなしくらぶ ほっとけーき 声で伝えるおはなしの魅力「ストーリーテリングの世界へようこそ」

絵本のページをめくる代わりに、声だけでお話を届ける「ストーリーテリング」。子どもたちの想像がどんどん広がっていくのが魅力です。耳で聞いて心で感じることで、豊かな感性や共感性が育まれていくように思います。

お話のはじまりには、ドイツ生まれの楽器ヘルマンハープを演奏して、心を静かにお話の世界へ誘います。日本や外国の昔話を語り、最後には折り紙をプレゼントしています。おうちで折り紙を手にも、お話を思い出してもらえたら嬉しいですね。



折り紙もらったよ！



ボランティア
希望で見学に
来ました！

さあ、 図書館へでかけよう！

